

It's a xxx(Brief) World

～小川翼の！こんな世界があったら面白いシリーズ part.6～

北海道大学落語研究会

南茶亭冗苦

僕の名前は田中ジョン。働き盛りの28歳。4年前にITベンチャー企業「Who Lives?」を立ち上げて今や従業員100人を超える企業にまで成長した。毎年の決算も順調に右肩上がりだ。何もかもが上手くいっている。経営者としてこの上ない幸せだ。それでも僕にはまだ大きな野望がある。まあ、それは追々話すことにしようか。

- 社長、おはようございます
- おはよう
- おっ！社長！今日もおしゃれですね
- これのことか？
- 当たり前じゃないですか。おしゃれは身だしなみからって言いますからね。僕も社長みたいにおしゃれで立派なブリーフを履きたいです
- 君のブリーフも一級品だよ

我が社ではズボンを履かずにブリーフを着用することを社員全員に義務付けている。これにより開放感のあるオフィス風景を実現している。

- おっ、レイミさん。おはよう
- ▲社長、おはようございます
- おや？今日のブリーフは勝負ブリーフかな？
- ▲もう、社長ったら

もちろん女性もゲッティング・ブリーフィング。
今やブリーフを拒むものは我が社にはいない。

- ▲◆ブリーフ最高！ブリーフ万歳！

僕は小さなブリーフ帝国を手に入れた。
会社を立ち上げたのも特にやりたかったことがあったからではない。
すべての人が気兼ねなくブリーフを履ける。見せ合える。そして笑い合える。そんな社会

を小さなコミュニティから作っていきただけなのだ。

しかし、会社が大きくなればなるほど僕の理想の実現は難しくなる。

すべての社員が気持ちを一つにしなければブリーフ帝国は一瞬にして崩れ落ちる。

そう、すべての社員が・・・

(こんこん)

■どうぞ

★失礼します。

■どうした，わかさぎ君

★社長

■なんだい

★この会社は大好きです。みんな楽しそうに仕事をしていて，おかげ様でお給料にもとても満足しています。仕事内容も興味をそそられるものばかりで，働いていて幸せです

■そうか

★ですが！！1つだけ，どうしても社長に言っておきたいことがあるのです！！それは・・・

■わかさぎ君

★・・・はい？！

■君の言いたいことはわかっている

★僕の言いたいこと・・・それは

■僕はブリーフを履いて仕事をしたくない，だろ？

★社長・・・さすがですね。何でもお見通しですか

■過去にもこのようなことが数えきれないくらいあったからな

★やはり譲りませんか？・・・ですよ。・・・それでは，これを

■・・・辞職願・・・か・・・

★受け取ってください社長。どんなに仕事が楽しくても気持ちが入らなければ意味がありません。

■わかさぎ君。先ほど，過去にもこのようなことがたくさんあったと言ったな。僕はそのたびに社員を説得してきた。今まで一人も辞めさせたことはない

★僕の気持ちは固まっています！！思いとどまる気はさらさらありません！！

■仕方がないな・・・。僕のブリーフに対する熱い思いを受け取ってもらえない

★ぶ，ブリーフに対する熱い思い？！・・・な，何をするつもりですか！

■準備はいいな？ミュージック・スタート！！

(カンカンカンカン) ←ドラムの音。鳴り終わったら**照明 ON**

(intro)

ぶりぶりぶりぶりブリーフ
(4回繰り返す)

ぶりぶりぶりぶりブリーフ
(4回繰り返す)

生まれた時からブリーフ
思春期だってブリーフ
いじめられたってブリーフ
おしりの絵柄はカワイイ

Ah Ah Ah Ah!

(Break)

これ！ユニクロで買ったんだけど暖かくてふわふわ
(それはフリース)

ポテチより歯ごたえがあっておいしいよね
(それはプリングルズ)

こういう感じで進めていくぞ
(ついてきて)

うわっ！黒船から同じ人がいっぱい出てきた！
(それはペリーズ)

ぐあっ・・・動けない・・・
(それはフリーズ)

わはははははは！！！！
(ごめんね～)

今日はきてくれて本当にありがとう！
(それはお客さん！！)

Wow Wow Wow Wow!!

(Verse)

ぶりぶりぶりぶりブリーフ (x4)
純白ブリーフプロ仕様
汚れが目立つぜプロ仕様
ブリーフこそが男の証
突然出てくるクラッカー

ぶりぶりぶりぶりブリーフ (x3)
ぶりぶりぶりぶり
ブ
リ
ー
フ

(Ending)

ブリーフ！！

ブリーフを笑うものはブリーフに泣く。
そういうことだ。

★社長・・・！！！！

■わかさぎ君。君は新人の中でも特に優秀な人材だ。これからも我が社のために頑張って欲しい

★うっ・・・うっ・・・すみませんでした・・・

■ほら、泣くんじゃない。でも大丈夫。そのブリーフは君の涙を拭うためにもあるんだ。ほらね。驚くべき吸水性だろ？

君もブリーフを履いてみないか？

君と僕は他人だ。

でも君がブリーフを履けばその時点で僕達はブリーフ兄弟になる。

ブリザーだ。

世界中の皆がブリザーになれば良い。

そして愛を。幸せを。すべての人に届けられればいい。

僕の望む世界はただひとつ.

It's a Brief world